

# 資料タイトル

2018/4/1

小倉 伊織

## 1 はじめに

本資料は New 資料のテンプレートを示した資料である．本資料を作成するにあたって，学士卒業論文テンプレートと GN の資料テンプレートを参考にした．はじめにでは，本資料の概要や背景を説明する．2 章に箇条書きの例，図の挿入の例，表の例，および参考文献の例について記載している．

## 2 章

### 2.1 節

#### 2.1.1 項

章，節，および項の適切な名前を考える．

### 2.2 箇条書きの例

箇条書きを用いて分かりやすく表現する．

(1) 項目 1

(2) 項目 2

(A) 項目 A

(B) 項目 B

(3) 項目 3

(1) や (2) を別の文字に変えたい場合は，description を使用する．

(問題 1) (問題 1) が発生

(問題 2) (問題 2) が発生

### 2.3 図の挿入例

図を挿入する際は挿入する図を pdf に変換し，figs フォルダに入れる．また，使用する図のページに合わせて，project.mk の FIG\_PAGES を変更する．挿入した図を図 1 に示す．図に対する説明を記載する．

pptファイルをPDFに変換しておくときmakeしたときに勝手にページごとにfigureとして読み込んでくれる。

図 1 よくわかる図その 1

表 1 作業時間の発生頻度

通番	作業時間 (分)	発生回数 (回)	累積割合 (%)
1	120 ~ 150	17	40
2	150 ~ 180	12	67
3	90 ~ 120	7	84
4	180 ~ 210	4	93
5	~ 90	2	98
6	210 ~	1	100

## 2.4 表の例

表を入れる際は過度に罫線を入れすぎないように注意する．表の例を表 1 に示す．表に対する説明を記載する．

## 2.5 参考文献の挿入例

参考文献を記載する際は bibtex を利用する．mybibdate.bib に参考文献の情報を記載する．たとえば，乃村先生の論文 [1] を参考文献として記載する．

## 3 おわりに

本資料では New の資料のテンプレートを示した．また，図表の挿入例や参考文献の例を挙げた．今後は，このテンプレートを基に資料を作成する．

## 参考文献

- [1] Nomura, Y., Senzaki, R., Nakahara, D., Ushio, H., Kataoka, T. and Taniguchi, H.: Mint: Booting Multiple Linux Kernels on a Multicore Processor, *Proceedings of the 6th International Conference on Broadband, Wireless Computing, Communication and Applications (BWCCA2011)*, 6th International Conference on Broadband, Wireless Computing, Communication and Applications (BWCCA2011), pp. CD-ROM (2011).